

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和7年10月20日

事業者名 株式会社クボタ 九州支社



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取組方針】弊社の精神・姿勢「総合力を生かしすぐれた製品と技術を通じて社会の発展につくそう」、私たちの使命「人類生存に欠かすことのできない食料・水・環境。優れた製品・技術・サービスを通じ、豊かで安定的な食料の生産、安心な水の供給と再生、快適な生活環境の想像に貢献するし、地球と人の未来を支え続けます」はSDGsと同じくするものであり、社員がこれらを念頭にSDGs達成に貢献していきます。【パートナーシップ】SDGs達成に向けより良い働く環境を整備、改善し総意と勇気をもって未知の世界にも挑戦していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
組織体制・法令	クボタグループの行動憲章、行動基準を元にコンプライアンスを遵守し品質保証を最重視して業務を行います。
地域	就職活動の学生を対象としたインターンシップ、また、SDGs研修を実施します。
人権・平等・労働	多様性を強みにハラスメントを防止・働く女性の仕事と子育ての両立を支援し、また、自発的な業務を行えるよう意識改革し、働きやすい会社を目指します。
産業・技術	社会課題解決を意識しESG経営に取り組み、クボタグループと密接に結びついたテーマである食料・水・環境の分野へ寄与します。
環境・ワンヘルス	クールビズ、省エネを実践しカーボンフリーに取り組み、日頃より衛生対策を行い清潔な職場環境作りを実施します。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	登録済		
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中		○	<p>【1-1】 ・経営理念を社内・社外のホームページ掲載</p> <p>【1-2】 ・「コンプラサポート便」の配信による情報発信(1回/月) ・クボタグループ行動憲章および行動基準を常時携帯 ・個人情報保護規定および従業員等の個人情報保護規定に基づいた個人情報・コンプライアンス研修を実施、従業員へ周知徹底 ・毎年監査を実施し、適切に管理されていることを確認</p> <p>【1-3】 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備。また、安否確認訓練の実施、災害時には、従業員の安否確認体制および事業再開のための体制を構築</p> <p>【1-4】 ・安全運転講習会を実施(3回/年) ・車両運行時にはアルコールチェックを行い、その結果を上司に報告するとともに、記録表への記載を徹底</p>	
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 10 16	実施中		○		
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13	実施中		○		
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施中				
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11					
2	地域	2-1 UJターン推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10				<p>【2-2】 ・福岡市内の事業所に防災士の資格保有者2名在籍 ・福岡市が推進している「ふくおか水源の森サポーター制度」に協賛</p> <p>【2-4】 ・ESGフォーラムを毎年開催し、SDGsへの理解を深めるとともに、全社での取り組みを共有 ・社外に向けては、特約店等のイベントにおいて、当社のESG経営の取り組みを発信</p>	
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13	実施中				
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14 15 17					
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17	実施中				

関連する既存制度に登録済(省略可)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	登録済		
						記載省略可能項目			
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 5 5 8 10	実施中		○	<p>【3-1】DEI(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)の推進 ・クボタグループは、経営戦略としてDEIを推進している。性別・国籍・年齢・経験・価値観などの多様な個性を尊重し、それぞれが熱意をもって働けるよう、柔軟な制度整備と活躍の場を提供</p> <p>【3-2】 ・ハラスメントに関する相談窓口を設置 ・人権・ハラスメント防止に関する研修を実施</p> <p>【3-3】 ・月1回の安全衛生委員会を開催し、内容を従業員へ周知 ・長時間労働の是正に向け、PCログによる勤務時間管理を実施 ・メンタルヘルス研修および年1回のストレスチェックを実施</p> <p>【3-4】 ・オンデマンド教育制度を導入し、従業員の主体的な能力開発を支援 ・各世代(20代~50代)向けのキャリア開発研修を実施し、自律的なキャリア形成を促進</p> <p>【3-5-3-6】柔軟な働き方と多様な人材の活躍支援 ・『クボタスマートワーク』を導入し、テレワーク・遠隔地勤務・スーパーフレックスタイム制を活用した柔軟な働き方を推進 ・出産・育児・介護を支援する法定を上回る制度を整備 ・IQR制度(1ターン・休業・リエントリー)を導入 ・同僚・パートナーや内縁関係も社内制度・福利厚生適用対象に拡大 ・女性社員のキャリア形成と相互支援を目的に、Women's Employee Resource Group(WERG)を設立 ・特例子会社を通じた障がい者雇用を推進し、法定雇用率を上回る雇用を実現</p>	
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 4 10	実施中		○		
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 3 10	実施中		○		
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 4	実施中		○		
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 1 10	実施中				
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 5	実施中				
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 1					



■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年10月

事業者名 株式会社クボタ 九州支社

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	登録済		
						記載省略可能項目			
4	産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 産業と消費財の持続可能な生産と消費 11 住み続けられるまちづくり 12 つくばる資源の持続可能な消費	実施中		○	【4-1】 ・クボタグループで提供するサービスの質を確保し、問い合わせに迅速に対応できるよう、製品勉強会を定期的に開催(4回/年)勉強会では、製品知識及び技術的知識の向上を図っている。 【4-2】 ・食料・水・環境の領域において、多彩な製品・技術・サービスによるソリューションを提供。これらのソリューションは、持続可能な社会の実現に向けた課題解決に貢献している。 【4-3】 ・各事業部門に品質保証部門を設置し、品質向上に取り組んでいる。新たな技術・商品・サービスの提供に向けて、社内外のニーズを踏まえた改善活動を継続 【4-5】 ・DX推進部を設置し、生成AIの活用、ペーパーレス化の推進、RPAの導入などにより、生産性の向上に取り組んでいる。DX施策は、業務効率化だけでなく、働き方改革や情報アクセスの公平性向上にも寄与している。 【4-6】 ・ホームページやWEB会議において多言語表記を実施し、グローバル対応力の強化を図っている。	
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 産業と消費財の持続可能な生産と消費 10 人や国の不平等をなくそう 17 パートナーシップで目標を達成しよう	実施中		○		
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 産業と消費財の持続可能な生産と消費 11 住み続けられるまちづくり 12 つくばる資源の持続可能な消費	実施中				
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 住み続けられるまちづくり 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう					
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 質の高い雇用を創出 8 働きがいも経済成長も 9 産業と消費財の持続可能な生産と消費	実施中				
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 貧困をなくそう 4 質の高い雇用を創出 10 人や国の不平等をなくそう	実施中				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	登録済		
						記載省略可能項目			
5	環境・ ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。		実施中		○	<p>【5-1】 ・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池などについて分別回収を徹底しており、回収ボックスを適正に配置 ・契約している産業廃棄物処理業者に対しては、年1回の現地確認を実施し、適正に処理されていることを確認</p> <p>【5-2】 ・昼休みの消灯、社用車へのハイブリッド車の導入、クールビズの実施などを通じて、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを強化している。これらの施策により、エネルギー使用量の削減と環境負荷の低減を図っている。</p> <p>【5-3】 ・事務所内には、大空間対応の加湿空気清浄機を設置しており、快適な空気環境の維持に取り組んでいる。 ・除菌液や除菌シートを常備し、ドアノブには接触を最小限に抑えるプラスチックカバーを使用するなど、日常的に衛生対策に取り組んでいる。</p> <p>【5-4】 ・地域の清掃活動(クボタeプロジェクト)を継続的に実施(1回/年) ・事務用品の購入にあたっては、環境に配慮した「グリーンマーク」付き製品を優先的に選定し、持続可能な社会の実現に貢献</p> <p>【5-6】 ・福岡市が推進している「ふくおか水源の森サポーター制度」に協賛 ・宮崎県都城市天神ダム(千本さくら等)周辺の環境整備活動 ・熊本県旧玉名干拓施設(末広・明丑 潮受堤防)の草刈り清掃活動</p> <p>【5-7】 ・事務用品のグリーン購入推進</p>	
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。		実施中		○		
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。		実施中				
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。		実施中				
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。		実施中				
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。		実施中				
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。		実施中				
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		実施中				

関連する既存制度に登録済(省略可)